

# 2022年9月11日(日)

11時 宮古駅発 大槌駅行 17時 宮古駅にて解散

訪問先：大槌郷土財活用湧水エリア、桃畠孵化場、東大大槌沿岸センター

対象：岩手県内の小中学生と保護者 定員：25名

参加費：無料（昼食・記念品あり）

申し込み：一般社団法人 大槌町観光交流協会

TEL 0193-42-5121 (平日 9:00 ~ 17:00)



# 海と希望の学校

## on ざんてつ

—変わりゆく海と故郷を学ぶ—

北路線

海と希望の学校  
って何？

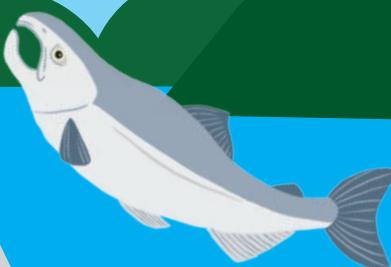


大槌湾で発見！新種の  
オオヨツハモガニ



震災で蘇った  
ミズアオイ

Illustration : Sugako Watanabe



三陸のサケ  
-これまでとこれから-



主催：東京大学大気海洋研究所 /  
大槌町 / 大槌町教育委員会 / 岩手県立大学  
後援：三陸鉄道株式会社



三陸鉄道

# 海と希望の学校 in さんてつ

2022年9月11日(日) 宮古駅発 大槌駅行



## 企画概要

岩手県をはじめとする関係機関は、海をベースにしたローカルアイデンティティの再構築を通じ、地域に希望を育むことを目的とする「海と希望の学校 in 三陸」に協力しています。本企画は、特に子どもたちを対象に、体験・学習列車への参加を通じて変わりゆく海と故郷を知り、その関係性を再認識することで、地域に誇りを持つことをねらいとしています。

## 内容



### 1. 海と希望の学校 in 三陸

古来より海と共に歩んできた三陸。海をベースにしたローカルアイデンティティの再構築を通じ、地域に希望を育むことを目的とする「海と希望の学校 in 三陸」について、東京大学大気海洋研究所の北川貴士先生にご紹介いただきます。

### 2. 震災で蘇ったミズアオイ

東日本大震災の大津波により、半世紀近く土中に埋まっていた除草薬剤耐性を持たない昔ながらのミズアオイの種子が掘り出され、関係者の努力によって毎年花を咲かせるようになりました。岩手県立大学の島田直明先生にお話をうかがい、大槌駅の南東に広がる郷土財活用湧水エリアで本物のミズアオイを観察します。

### 3. 三陸のサケ -これまでとこれから-

サケ資源が急速に減少する昨今、県内ではサーモン養殖が注目を集めています。東京大学大気海洋研究所の北川貴士先生に大槌町発祥と言われる「新巻鮭」と「大槌サーモン」の違いをお話しいただき、両者を食べ比べて、ふるさと三陸を支える2つのサケについて学びます。

### 4. おおつち海の勉強室見学

東京大学大気海洋研究所大槌沿岸センターの展示資料施設「おおつち海の勉強室」を見学しながら、大土直哉先生に三陸沿岸の生き物についてお話しいただきます。特に、大土先生が大槌湾で発見した新種の「オオヨツハモガニ」は必見です。

## 行程

11:05	宮古駅発
11:10 - 11:20	1. 海と希望の学校 in 三陸
11:20 - 11:40	2. 震災で蘇ったミズアオイ
11:40 - 12:10	昼食
12:15	大槌駅着
12:15 - 13:00	郷土財活用湧水エリア見学 バスで桃畠孵化場へ移動
13:30 - 14:30	3. 大槌サーモン見学 バスで大槌沿岸センターへ移動
15:00 - 16:00	4. 三陸のサケ -これまでとこれから-
16:00 - 16:30	5. 東大大気海洋研・おおつち海の勉強室見学 解散・バスで宮古駅へ移動

ボクも勉強室で  
まつてるよ

